3月号
発行日　2011年3月24日

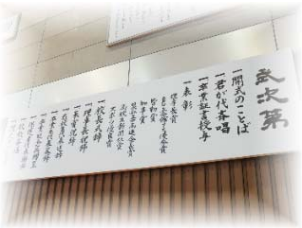
岩田学園総務部広報課

学園だより

ハイライト:
- 第23回卒業式が行われる。
  皆勤賞は過去最多の23名
- 東大2名、国立医学部11名合格！
- 生徒会が震災被害の募金を呼びかける。

第23回岩田高校卒業式　卒業生答辞　古手川治輝君　　2011.3.1.

第23回卒業証書授与式が行われる	1
第23回卒業証書授与式式辞　校長　板倉孝義	2
卒業生対象アンケート	3
2011年度大学合格速報	4
進路指導主任　三浦準一	5
カウンセリングルームより	6
保健室より　養護教諭　野村めぐみ	
生徒指導部より　指導主任 楠田克彦	7
今月の出来事＆お知らせ	8



第23回卒業証書授与式が行われる。～卒業生127名～

3月1日（火）第23回卒業証書授与式が本校体育館で行われました。23回生の卒業生は127名（男子65名、女子62名）、このうち初めて卒業生を出すＡＰＵ立命館コースは18名です。

式では君が代斉唱の後，生徒一人一人に板倉校長より卒業証書が手渡されました。また来賓のＡＰＵ学長是永駿様と同窓会「樟友会」代表佐藤拓郎様から祝辞をいただきました。このあと、在校生を代表し高２の麻生大介君が送辞を、卒業生を代表して古手川治輝君が答辞を述べました。最後に全員で校歌を歌い，卒業生は拍手で見送られながら式場を後にしました。

●第23回卒業生表彰

【理事長賞】
小宅桃子、加島涼子、竹熊夕貴、
山内惣一朗、和田真菜美、廣瀬克樹
（以上６名）

【ＡＰＵ立命館コース賞】
橋本詩織

【皆勤賞】
後藤　衛、白井　領、園田雄斗、
山内惣一朗、山中昴紀、吉田匡貴、
若山愛海、霜野一騎、高野萌子、
冨永夕綺、藤野里紗、薬師寺駿介、
幸　真宏、岡　栞璃、菊池佑美佳、
木下由美子、佐藤健吾、佐藤　瞳、
仁田脇雅史、牧野達也、宗岡宏治、
山下航平、林　優奈
（以上23名）

【知事賞】
加島涼子

【日本私立中高連会長賞】
古城　大

【高校生新聞社賞】
渡辺　咲

【スポーツ優良賞】
渡辺　咲

【各代表者】
（送辞）麻生大介
（答辞）古手川治輝
（記念品目録贈呈）柳井湧翔
（保護者）飯倉里美　様（飯倉一巴さんの保護者）

【来賓】
立命館アジア太平洋大学学長　是永　駿様
学校法人立命館一貫教育部部長　松井　健様
岩田学園同窓会(樟友会)代表　佐藤拓郎様
岩田学園保護者会会長　河越祐人様

→皆勤賞23名
←理事長賞６名

→在校生送辞
麻生大介君

第23回卒業証書授与式式辞　校長　板倉孝義

年末年始の強烈な寒波、降りしきる雪の中で迎えたセンター試験、身体を縮こまらせ、震えながら登校することの多かった二月。二〇一一年の始まりは、どうも「寒さ」ばかりが記憶に残っています。年ごとに酷暑、厳寒と極端な気候になりつつあるようにも思われます。

そんな中でも、樟英寮の裏にある梅の枝には、もう薄桃色の花が咲き、その間からメジロが顔をのぞかせています。少しずつ、しかし確実に春の足音が感じられる今日、岩田高等学校第二十三回卒業証書授与式をこのように盛大に挙行できますことを心より感謝申し上げます。

ご来賓の皆様方におかれましては、公私共々ご多忙の所、卒業生にとって人生の大きな節目であるこの式典にご列席を賜り、誠にありがとうございます。

また、この六年間、あるいは三年間、陰になり日向になって、お子様を育み支えてこられた保護者の皆様方にもお慶び申し上げます。ご卒業、誠におめでとうございます。

ただいま二十三回卒業生、岩田コース一〇九名、立命館・ＡＰＵコース十八名に卒業証書を授与いたしました。卒業生の皆さんは、岩田中学校・高等学校での六年間、三年間を卒業するにあたってどのような感慨を覚えているでしょうか。今までの達成感とこれからの生活への希望に満ちあふれている皆さんは、顔を合わせるたびにまぶしく感じられます。

岩田コースの皆さんは、中学校入学以来六年間、学習や部活動をはじめ、学校行事や生徒会活動に熱心に取り組み、本校の校風と伝統を受け継ぎ守り、今後は後輩にその役目を託すことになります。決して楽な日々ではなかったと思います。楽しかったことや辛かったこと、多くの思い出が、今この時でも、視線を移すたびによみがえって来るのではないでしょうか。

立命館・ＡＰＵコースの皆さんは、コース一期生として本校に入学し、アジア太平洋大学もしくは立命館大学への進学が保証された中で、国際的な視野を持ち、世界を舞台に活躍できる人材育成を目標として、大学進学後の活動も見据えたカリキュラムを消化してきました。ＡＰＵ講座・ＡＰ言語、さらには学習内容のプレゼンテーション、身近な問題をトピックにしたディベート、三年次でのＡＰＵでの週二日の講義の履修、さらには英語での卒業論文の作成等々、通常の高校生活では体験できない学習課程でした。そういう意味では大学の受験勉強よりもきつかったのではないかと思います。パイオニアとしての勇気と信念に改めて敬意と感謝を表します。

さて、皆さんはこれからいよいよ次のステップとなる、高等学校課程で学んだことをさらに深く追求し、「自分で人生を切り拓く」段階へと進んでいきます。今までの保護された生活から、それぞれが自分の足で、自らの夢や目標に向かって一歩一歩を歩んでいかなければなりません。

年が明けてからのチュニジアやエジプトの政治体制の大きな変革は、今だ予断を許さないものがあります。多くの国際政治学者や評論家が、今後も中東・アフリカを中心とした混乱を予想しています。国内に目を転じても、政局は混迷を深め、先日は我が国のＧＤＰ（国内総生産）が世界第３位になったことが大きく報じられていました。不況の風は希望的な観測をはさみつつもおさまるには至らず、就職活動を終えた卒業生からも、予想以上の苦労が実感として伝えられてきています。この事はこれから大学生となる皆さんの一番気がかりなことではないかと思います。しかし皆さんが本校で培った「知力」、「体力」、「持続力」、「積極性」を持ってすれば必ず乗り越えることができると信じています。

皆さんはこれからの長い大学生活・社会人生活で、自分の生き方に疑問を感じたり、挫折感に陥ることがあるかもしれません。そのような時には、是非とも卒業アルバムを開いて、岩田中学校・高等学校での日々に思いを巡らせてみてください。決して楽で、平坦なものではなかったと思います。一般的な学校と違って、授業数は多く、勉強と勉強とせき立てられながら、学習も普通の中学校と高校の内容の倍近くの量をこなし、テストの結果に悩んだりしたのではないでしょうか。また、時にはクラスメートとぶつかり合ったり、部活動、生徒会活動などで先輩、後輩との人間関係に悩んだ人もいたでしょう。中高合同の体育大会や学園祭では、朝早くから夜遅くまで、準備や片づけに情熱を燃やし、特に高校二年生の時には、責任学年として生徒会活動や学園祭、体育大会を団結力を発揮し成功へと導きました。この時の苦しさや感動や達成感は、皆さん全員の心に今でも残っていると思います。

修学旅行では行き先は異なったものの、オーストラリア、韓国、シンガポール・マレーシアでの不安と期待が混じった中で、異文化体験、ホーム・スティ、語学研修を経験し、貴重な思い出も作りました。コミュニケーションがなかなかとれずに困ったこともあったと思います。

これからの生活の中でも同じように苦しいこと、楽しいことがたくさんあります。苦しいことから逃げないでもらいたいと思います。楽しいことだけに浸らないで欲しいと思います。苦しい時こそ、岩田での学校生活を通して育んだ、同級生との団結と友情、後輩達への指導の経験、そして粘り強く取り組んだ受験勉強やプレゼン、ディベート、卒論等の苦しかった場面を思い出してもらいたいのです。今この式に参列している皆さんはこの苦難を乗り越えてこの日を迎えています。岩田での頑張りはかけがえのない財産です。社会に出てもこの財産をいつまでも大切にし、逆境の時には楽しいことを、怠けそうな時には苦しかったことを思い出し、それぞれの糧にしてもらいたいと思います。我々職員・在校生一同が誇りと自信を持って送り出す皆さんにはそれができると信じています。

Where there's a will, there's a way.「意志ある所に道あり」 という諺があります。日本では「精神一到なにごとかならざらん」にあたるものですが、これからの生活でも、夢や目標に向かって、「Festina Lente」「ゆっくり急げ」の精神を持って前進していくことを期待しています。

また、今日の皆さんがあるのは、ご両親、家族をはじめ、先生方や友人を含め、多くの周りの人々の支えがあったからこそです。こういう人々への感謝の気持ちを常に持ち続けて下さい。

終わりに当たり、保護者の皆様には、この六年間、三年間、時には厳しく、時には優しくお子様を励まし支えて頂くとともに、本校の教育活動に多大なるご理解とご協力を賜りましたことを、心から感謝申し上げます。残された我々も、卒業生が母校として誇りに思える学校作りに邁進していくことをお約束いたします。

また、本日ご列席頂きましたご来賓の方々におかれましては、引き続き卒業生へのご指導と、岩田中学校・高等学校へのご支援・ご協力をお願い申し上げ、式辞といたします。

平成二十三年三月一日

岩田でよかった93％　出会った友人良かった89％～卒業生対象アンケート～

Q１．岩田学園に入学してどのようなことがよかったと思いますか。（いくつでも可）		23回生				22回生	
		女	男	合計	%	合計	%
a	学習意欲・向上心がわいた点	17	14	31	25%	38	43%
b	公共心・礼儀がついた点	5	8	13	11%	14	16%
c	出会った先生	34	31	65	53%	36	41%
d	受け持たれたクラス担任	20	13	33	27%	20	23%
e	卒業後の進路	26	16	42	34%	30	34%
f	生活指導	1	3	4	3%	5	6%
g	部活動などの課外活動	20	30	50	41%	29	33%
h	学園祭などの学校行事	50	30	80	65%	54	61%
i	出会った友人	55	54	109	89%	70	80%
j	寮での生活（寮生11名）	4	6	10	91%	8	100%
k	通学時間・距離	8	8	16	13%	13	15%
l	その他	17	14	31	25%	30	34%

Q２．岩田学園に入学してどのようなことが悪かったと思いますか。（いくつでも可）		23回生				22回生	
		女	男	合計	%	合計	%
a	学習意欲・向上心がわかなかった点	8	13	21	17%	10	11%
b	公共心・礼儀がつかなたった点	2	2	4	3%	3	3%
c	出会った先生	3	16	19	15%	6	7%
d	受け持たれたクラス担任	9	5	14	11%	5	6%
e	卒業後の進路	1	3	4	3%	2	2%
f	生活指導	14	14	28	23%	6	7%
g	部活動などの課外活動	5	4	9	7%	9	10%
h	学園祭などの学校行事	0	7	7	6%	4	5%
i	出会った友人	0	6	6	5%	3	3%
j	寮での生活	0	0	0	0%	0	0%
k	通学時間・距離	12	15	27	22%	18	19%
l	その他	10	15	25	20%	20	21%

Q３．総じてこの学校に来てよかったと思いますか。		23回生				22回生	
		女	男	合計	%	合計	%
a	思う	37	31	68	55%	61	69%
b	まあまあ思う	19	28	47	38%	19	22%
c	まあまあ思わない	3	2	5	4%	4	5%
d	思わない	1	2	3	2%	4	5%

Q４．この学校に入学することを親戚や知り合いの子供に勧めますか。		23回生				22回生	
		女	男	合計	%	合計	%
a	思う	11	14	25	20%	22	25%
b	まあまあ思う	31	21	52	42%	40	45%
c	まあまあ思わない	12	20	32	26%	14	16%
d	思わない	6	8	14	11%	12	14%

Q５．自分に子供ができたら本校に入学させたいと思いますか。		23回生				22回生	
		女	男	合計	%	合計	%
a	思う	10	8	18	15%	17	19%
b	まあまあ思う	24	22	46	37%	38	43%
c	まあまあ思わない	14	15	29	24%	17	19%
d	思わない	12	18	30	24%	16	18%

２月28日(月)卒業式前日に卒業生(127名)を対象にアンケートを実施しました。受験や入学準備等で不在の生徒を除いた123名の生徒が回答しました。

それによると,「岩田がよかったと思う･まあまあ思う」が93％、これは過去最高です。その理由として「**出会った友人**(89％)」「**学園祭などの学校行事**(65％)」「**出会った先生**(53％)」が上がりました。逆に岩田に入学して悪かったと思う理由は「**生活指導**(23％)」が昨年より大幅に増えました。本校は過度に行き過ぎた生徒指導はしていませんが、粘り強く理解め今後も指導していきたいと思います。

これらの卒業生の声を真摯に受け止め，今後の学校運営に役立てていきたいと思います。　（教頭　柳井　修）

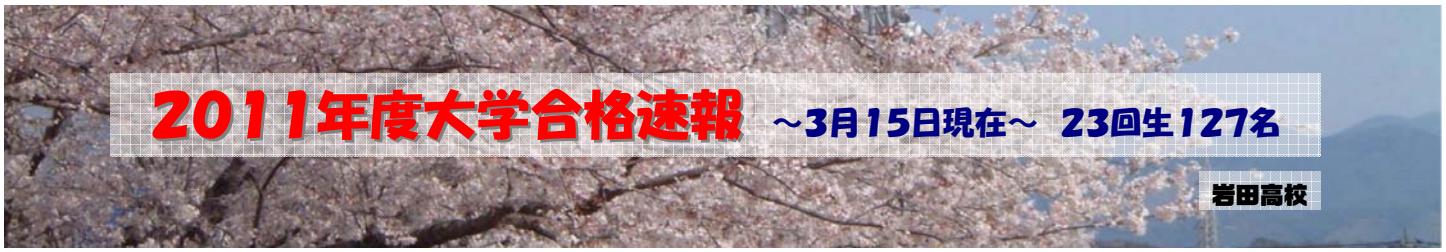
→来賓　ＡＰＵ学長　是永　駿　様

←来賓　同窓会代表　佐藤拓郎　様

←保護者代表謝辞　飯倉里美　様

→記念品目録贈呈　柳井湧翔君

★学力を伸ばす学校2年連続九州第1位(全国14位)！★5人に1人が旧帝大,一橋大,東工大に進学！★6.5人に1人が医学部に進学！



2011年度大学合格速報 ～3月15日現在～ 23回生127名

東京大2、阪大、九大医、国立大医学科11(大分大医学科9)
医歯薬系51(看護・医療系除く)、歴代1位の私大合格実績

３月６日から３月10日にかけて，国公立大学前期試験の合格者が発表されました。現時点で判明している本校の大学合格者数についてご報告いたします。

まず国公立大学ですが，東京大学に２名（文Ⅰに１名，理Ⅱに１名），東京外国語大学と大阪大学に１名ずつが合格したほか，医学部医学科には，大分大学の９名をはじめ，九州大学，熊本大学に各１名ずつの合計11名が合格しています。今日現在判明している段階で，上記の大学を含め，国公立大学の合格者数は，現役生が28名，既卒生が10名の合計38名となっています。

本校では，定員が少ない後期試験において10名以上の合格者が出る年度がよくあります。これは，最後の最後まで全力で取り組むという指導のもと，前期試験が終わった直後から，また卒業式を終えた後でも，後期試験に備えて多くの生徒たちが進路指導室などに集まり必死に取り組む伝統があるからです。このような岩田生が，今年も後期試験での合格を勝ち取ってくれることを期待しています。

一方私立大学では，早稲田大学に14名，慶應義塾大学に５名，東京理科大に11名など最難関大学に多数の合格者をだすことが出来ました。医学部医学科では，私立大学に６名，防衛医科大学医学科に１名が合格しており，また，ＭＡＲＣＨ(明治大・青山学院大・立教大・中央大・法政大)や関関同立(関西大・関西学院大・同志社大・立命館大)にも多くの合格者が出ています。この結果，今日現在，私立大学の合格者数は231名となっており，昨年同期とくらべて**50名の増加**となりました。これらは，現役生である23回生の取り組み，既卒生の頑張り，そして保護者の皆様の応援によるものです。

最後になりましたが，今年度の最終的な集計結果は，新年度の『樟風』などをご報告させていただく予定です。

※合格大学には卒業生を含みます(判明分のみ)。
※本校はマスコミで問題となった“**高校の大学受験料負担**”は開校以来行っていません。

国公立大学

千葉大	（文　日本文化）
東京大	**（文Ⅰ）**
東京大	**（理Ⅱ）**
東京外国語大	（外国語ｽﾍﾟｲﾝ）
大阪大	（工　応用理工）
広島大	（教育　第一類初等教）
広島大	（教育　第一類初等教）
広島大	（歯　口腔－口腔保健）
山口大	（人文　人文社会）
山口大	（教育　数理情報）
九州大	（文　人文）
九州大	（農　生物資源環境）
九州大	（工　地球環境）
九州大	（工　機械航空工）
九州大	（工　機械航空）
九州大	（芸術工　芸術情報設）
九州大	**（医　医）**
長崎大	（経済）
熊本大	（法　法）
熊本大	**（医　医）**
大分大	（経済）
大分大	（経済）
大分大	（教育福祉　教科数学）
大分大	（工　知能情報ｼｽﾃﾑ）
大分大	**（医　医）**
大分大	**（医　医）**
大分大	**（医　医）**
大分大	**（医　医）**
大分大	**（医　医）**
大分大	**（医　医）**
大分大	**（医　医）**
大分大	**（医　医）**
大分大	**（医　医）**
鹿児島大	**（農　獣医）**
北九州市立大	（法　法律）
北九州市立大	（外国語　中国）
福岡女子大	（国際文理　環境）
大分県立看護科学大	

私立大学

獨協大	（法　法律）
獨協大	（法　法律）
獨協大	（外国語　英語）
文教大	（情報　広報）
文教大	（情報　広報）
明海大	**（歯）**
青山学院大	（国際政経　国際）
青山学院大	（国際政経　国際）
青山学院大	（教育人間　教育）
青山学院大	（社会情報　社会）
青山学院大	（理工　化学生命）
青山学院大	（理工　物理数理）
桜美林大	（ビジネス）
桜美林大	（ビジネス）
学習院大	（文　日本語日本文）
学習院大	（法　政治）
学習院大	（法　法律）
慶應義塾大	（法　政治）
慶應義塾大	（法　政治）
慶應義塾大	（法　法律）
慶應義塾大	**（薬　薬）**
慶應義塾大	（総合政策　総合）
国際基督大	（教養　アーツサ）
国際基督大	（教養　アーツサ）
国際基督大	（教養　アーツサ）
駒澤大	（文　社会）
芝浦工業大	（工　建築）
芝浦工業大	（工　土木工）
上智大	（総合人間　教育）
成蹊大	（国際文化）
成蹊大	（文　日本文）
成蹊大	（法　政治）
大東文化大	（文　書道）
中央大	（商　商業・貿易）
中央大	（総合政策　国際政策）
中央大	（総合政策　政策科学）
中央大	（総合政策　政策科学）
中央大	（文　フランス語文学）
中央大	（法　国際企業関係）
中央大	（法　法律）
中央大	（法　法律）
中央大	（法　法律）
中央大	（法　法律）
中央大	（法　法律）
中央大	（法　政治）
中央大	（経済　国際経済）
中央大	（理工　経営システム）
中央大	（理工　生命科）
中央大	（理工　都市環境）
津田塾大	（英文）
津田塾大	（学芸　英文）
津田塾大	（学芸　数学）
津田塾大	（国際関係）
帝京大	**（医　医）**

帝京大（文　教育ー初等教育）
帝京大（文　教育ー初等教育）
帝京大　（薬　薬）
帝京大　（薬　薬）
東京経済大　（経営）
東京慈恵会医科大　（医　医）
東京慈恵会医科大　（医　医）
東京女子大（現代教養　英文）
東京女子大（現代教養　国際）
東京理科大　（経営　経営）
東京理科大　（経営　経営）
東京理科大　（理　物理）
東京理科大　（理　物理）
東京理科大　（理　化学）
東京理科大（理工 電気電子情報）
東京理科大（理工　情報科学）
東京理科大　（理工　土木工）
東京理科大　（理工　物理）
東京理科大　（理工　物理）
東京理科大　（理　数理情報）
東洋大　（経済　国際経済）
東洋大（国際地域　国際観光）
東洋大（社会　ﾒﾃﾞｨｱｺﾐｭﾆｹｰｼ）
日本大　（法　新聞）
日本大　（理工　社会交通工）
日本大　（医　医）
日本歯科大　（生命歯）
法政大（社会　メディア社会）
法政大（生命　環境応用化学）
法政大　（理工　応用情報）
武蔵大　（経済　金融）
明治学院大　（経済　経済）
明治大（国際日本　国際日本）
明治大　（政治経済　政治）
明治大　（政治経済　経済）
明治大　（農　生命科学）
明治大　（農　生命科学）
明治大　（法　法律）
明治大　（理工　数学）
明治大　（理工　機械工）
明治大　（理工　電気電子）
立教大　（法　法律）
立教大　（文　教育）
立教大　（文　教育）
立教大　（文　日本文）
立教大　（法　政治）
早稲田大　（スポーツ科）
早稲田大　（基幹理工）
早稲田大　（商　商）
早稲田大　（政治経済　経済）
早稲田大　（政治経済　政治）
早稲田大　（先進理工　物理）
早稲田大　（先進理工　化学）
早稲田大　（先進理工 応用物理）
早稲田大　（文化構想）
早稲田大　（文化構想）
早稲田大　（文化構想）
早稲田大　（法）
早稲田大　（法）
早稲田大　（国際教養　国際）
神奈川歯科大　（歯）
フェリス女学院大（国際交流）
愛知学院大　（薬　医療薬）
京都外国語大（外国語　日本）
京都薬科大　（薬）
同志社大　（生命医科　医工）
同志社大（文化情報　文化情）
同志社大（理工　機械システ）
同志社大（理工　機械システ）
明治国際医療大（針灸　針灸）
立命館大　（経営　経営）
立命館大　（国際関係　国際）
立命館大　（産業社会　現代）
立命館大（産業社会　子ども）
立命館大　（情報理工）
立命館大　（政策科　政策科）
立命館大（政策　国際インス）
立命館大（生命科　応用化学）
立命館大（生命科　生命情報）
立命館大　（文　英米文）
立命館大　（法　法律）
立命館大　（法　法律）
立命館大　（法　司法）
立命館大　（法　司法）
立命館大　（薬　薬）
立命館大　（薬　薬）
立命館大　（薬　薬）
立命館大　（薬　薬）
立命館大　（理工　都市シス）
立命館大（理工　ロボティク）
大阪学院大　（流通科学）
大阪芸術大（芸術　デザイン）
関西大　（社会　社会）
関西大　（文　総合人文）
関西大　（文　総合人文）
関西大　（文　総合人文）
関西大　（文　総合人文）
関西外大（外国語　スペイン）
近畿大（産業理工　建築デザ）
近畿大（産業理工　建築デザ）
近畿大（産業理工　建築デザ）
摂南大　（薬　薬）
関西学院大（人間福祉　人間）
関西学院大　（文　英米文）
関西学院大　（文　文学言語）
関西学院大　（文　文学言語）
関西学院大　（法　法律）
関西学院大（幼児・初等教育）
神戸学院大　（薬　薬）
神戸学院大　（薬　薬）
神戸薬科大　（薬　薬）
神戸薬科大　（薬　薬）
武庫川女子大　（薬　薬）
九州産業大（経営　産業経営）
九州産業大（芸術　写真映像）
久留米大　（法　法律）
久留米大　（文　国際文化）
西南学院大　（経済　経済）
西南学院大　（商　経営）
西南学院大　（商　経営）
西南学院大（人間　児童教育）
西南学院大（人間　児童教育）
西南学院大　（法　法律）
西南学院大　（法　法律）
西南学院大　（法　法律）
西南学院大　（法　法律）
西南学院大（人間　児童教育）
西南学院大（人間　児童教育）
西南学院大（人間　児童教育）
西南学院大　（神　神）
西南女学院大（人文　人文英）
第一薬科大　（薬　薬）
日本経済大　（経済　経営法）
福岡女学院大（人間　子ども）
福岡女学院大　（人間　心理）
福岡大　（法　法律）
福岡大　（商　経営）
福岡大　（経済　経済）
福岡大　（人文　文化）
福岡大（人文　日本語日本文）
福岡大　（工　機械工）
福岡大　（医　医）
福岡大　（医　医）
福岡大　（薬　薬）
福岡大　（薬　薬）
福岡大　（薬　薬）
福岡大　（薬　薬）
福岡大　（薬　薬）
福岡大　（理　応用数学）
福岡大　（工　化学システム）
活水女子大　（健康　子ども）
長崎国際大　（薬　薬）
崇城大　（薬　薬）
ＡＰＵ　（アジア太平洋）
ＡＰＵ　（アジア太平洋）
ＡＰＵ　（アジア太平洋）
ＡＰＵ　（アジア太平洋）
ＡＰＵ　（アジア太平洋）
ＡＰＵ　（アジア太平洋）
ＡＰＵ　（アジア太平洋）
ＡＰＵ　（アジア太平洋）
ＡＰＵ　（アジア太平洋）
ＡＰＵ　（アジア太平洋）
ＡＰＵ　（国際経営）
ＡＰＵ　（国際経営）
ＡＰＵ　（国際経営）
ＡＰＵ　（国際経営）
ＡＰＵ　（国際経営）
別府大　（文　国際言語文化）
九州保健福祉大　（薬　薬）
九州保健福祉大　（薬　薬）
九州保健福祉大　（薬　薬）
九州保健福祉大　（薬　薬）
九州保健福祉大　（薬　薬）
鹿児島純心女子大（国際人間）
沖縄大　（法経　法経）
立教女学院短期大　（英語）

文科省所管外の大学校

防衛大　（人文・社会）
防衛大　（理工）
防衛大　（理工）
防衛大　（理工）
防衛医科大　（医）
職業能力開発大　（機械シス）

カウンセリングルームより

スクールカウンセラー　江藤行大

みなさん、こんにちは。スクールカウンセラーの江藤行大です。
先日の3月11日午後２時46分に東北地方を突然襲った大震災のニュースには、
みなさん大変驚かれ、また強い衝撃を受けたことと思います。
既に一週間を経た今に至ってもその被害は広がりを増すばかりで、原発の問題や生活必要物資の不足、そしてこれからの生活への不安など様々な形の二次的、三次的な困難が引き起こされています。そうした中での今回の災害に遭われた方々の苦労は如何ばかりかと思います。不幸にも災害に遭われた被災者の皆様そしてそこに関わる全ての皆様に
心からお見舞い申し上げます。

当たり前であるはずの日常の中で突然に起こる今回の大震災のような災害に遭遇した時、私たちは強い心理的な打撃を受けて、様々な面での日常のバランスを失ってしまいます。
そしてそれは思う以上に長く続き、苛立ちや孤立感といった心理・感情面を始め、無気力や集中力の低下といった思考面、頭痛や吐き気や動悸などの身体面そして神経過敏や子供がえりといった行動面の変化も見られることが少なくないものです。

それは直接的に被害を受けた被害者の方々のみならず、知り合いが被災した、またニュースでその苦しさに触れたという人たちの中でも見られます。
そして同時に被災現場から離れた場所にいる私たちはそこに住む人たちの苦しみを知るたびに、わたしたちは「なにか自分ができることはないか？」、「なんとか力になりたい！」という気持ちを強くしながら、今すぐにできることと今は叶わないことの狭間に苦しんで時には自分の無力さを痛感することもあります。
いまぼくたちにできること。
被災地から幸いにも離れた場所にいるぼくたちが中心に据えて最も為すべきこと、
そして心に強く意識するべきことは「共感する」ということなのではないかとおもうのです。
それは、たとえ遠く離れた場所であったとしても、だれかの苦しみや悲しみを自分のことのように感じようとすること。
誰かのよろこびを自分のものとして捉えること。そして揺れて不安定なだれかの心に一緒に寄り添っていることなのだとおもいます。
　いつもはあまり意識することのない「共感する」ということは、もしかしたらみなさんが毎日の生活の中の様々な失敗や挫折や後悔のときに周りの人に支えられたありふれた経験の中にあるものかもしれません。

優しいという言葉の中には「人を憂う」という言葉が隠されています。
そしてその言葉はすぐれているという意味でもあります。
ぼくたち一人一人ができることは小さなことに思えるかもしれません。
しかしながらその小さなこととそれを担う小さなぼくたちが集まってこのコミュニティを形成して世界をつくっています。
ドラゴンボールで悟空が世界中の人の元気を集めて作った超元気玉で魔神ブウを倒したように、ぼくたち一人一人が今できることを一生懸命考えて集めること。
そしていつかまたさらに大きな貢献をすることができるよう今目の前にあることを精いっぱいなすことに、今回の未曾有の災害に立ち向かう鍵が隠されていると思います。

いまみなさんが思うことや感じていることを話しにカウンセリングルームをのぞきに来てみませんか？
毎週水曜日の9時から18時まで。みなさんが来られるのをいつでも待っています。

保健室から・ありがとう！

養護教諭　野村めぐみ

インフルエンザが未だ流行中です。

　暖かい日が続くようになりましたが、未だインフルエンザ（Ｂ型）が流行しています。１月頃に流行していた型とは違う型のインフルエンザです。風邪による胃腸症状のお子さまも見られます。引き続き、手洗い・うがい・咳エチケットなどを心掛け予防に努めて頂きたいと思います。春休み中は規則正しい生活を心掛け、心身共にしっかり休養し、新学期に備えてください。

子宮頸ガンワクチンについて（お詫び）

　先日、お知らせしました子宮頸ガンワクチン接種について、ワクチン不足により学校での接種をお考えの方には大変ご迷惑をおかけしまして申し訳ありません。
　現在高校1年生相当（平成6年4月2日生から平成7年4月1日生）の女性が、子宮頸がん予防ワクチン接種の全額助成を受けるためには、1回目の接種を平成23年3月31日までに終えることが条件でしたが、当分の間、平成23年4月1日以降に1回目の接種をした場合でも全額助成を受けることができるとする方針も示されています。
　現在の所、ワクチンの具体的な入手時期は５月頃の予定です。
わかり次第すぐにお知らせ致しますので、学校での接種をご希望の方はしばらくお待ちください。

最後に･･･

　今年度はWYSH教育を実施することが出来、子どもたちの実態・課題などを知ることが出来ました。私たち大人が想像している以上の現実と子どもたちの本音を目の当たりにし、この現実から目を背けず前に進んでいきたいと強く感じた１年でした。
　今年度もたくさんの子どもたち・保護者の方々に支えられ実りある１年となりました。
本当にありがとうございました。

生徒指導部より　生徒指導主任　楠田克彦

春季休業中の生徒心得

3月25日(金)から4月7日(木)まで春季休業となりますが，長い休みではありませんが，新年度に向けて自己を見つめ直す絶好の機会です。新学年での自分の目標を立てて，その実現に向け計画を実行しましょう。以下に生活心得を示しますので確認しておいて下さい。

１.家庭での生活について

(1)１日の生活時間の計画を立てて，規則正しい生活を送りましょう。

(2)健康管理に注意しましょう。また，虫歯や疾病などの治療を休み中に行いましょう。

(3)積極的に読書の時間を見つけ，幅広い教養を身につけましょう。

２.学習について

(1)１年間の学習について反省し，不得意教科については，その学習内容を十分復習して新学期に備えましょう。

(2)各教科から出されている課題を計画的に進め，始業日に全教科提出しましょう。

(3)**４月１４日（木），１５日（金）に実力考査**を実施します。

３.交通安全・公共マナーについて

(1)交通ルールを遵守し，事故に遭わない・起こさないようにしましょう。もし，事故に遭ったり・起こしたりした場合はそれが小さな事故でも必ず警察に通報すること。相手の名前や連絡先，車の場合はナンバーや車種・色を確認すること。あわせて学校・担任にも連絡をして下さい。

(2)自転車の二人乗り，並進，傘差し運転，信号無視等絶対にしてはいけません。また，自転車運転中に携帯電話の使用や画面の注視は禁止，大音量で音楽を聴くことやヘッドホンなどを使用しながらの運転は禁止で，違反者には５万円以下の罰金が科せられます。

(3)**４月１日より，大分市中心市街地（中央町全域，府内町・金池町・末広町の一部）は「自転車等放置禁止区域」に指定され，自転車を置いてはいけなくなります。指導後３時間過ぎると撤去されます。返還してもらう場合は保管料1000円を徴収されます。**トキハ前，マクドナルド前，フォーラス前の違反が多いようです。そのようなことがないようにしましょう。

(4)自転車は防犯登録をし，必ず施錠（２ロック）するようにしましょう。

(5)自転車は所定の場所に駐輪し，決して点字ブロックや歩行者の邪魔になるような場所には留めないようにしましょう。

(6)ＪＲ・バスの中，公共の施設ではマナーや施設の規則を守り，他の人に迷惑にならないようにしましょう。特に，ＪＲ・バスでは高齢者や身体の不自由な人には積極的に席を譲りましょう。

(7)運転免許の取得や無免許運転をしてはいけません。

４.校外生活について

(1)外出について

・外出の際は必ず家の人に行き先，用件，帰宅時間を知らせておくこと。

・外出の際の服装は制服または清楚なものとし，必ず身分証明書を携帯すること。

・夜間外出については，中学生は１９時まで，高校生は２１時までとする。なお，女子については，日没後の外出を慎むこと。

・深夜（午後11時～翌日の午前４時）の青少年の単独，もしくは集団での徘徊は「青少年のための環境浄化に関する条例」で補導対象となります。保護者同伴であっても許可されません。

・次にあげる場所は生活指導上好ましくないので保護者同伴でない限り立入を禁止します。

喫茶店・カラオケボックス，インターネットカフェ(飲酒・喫煙を伴う恐れのある場所)・**ゲームセンター・ゲームコーナー**(高額の金銭負担につながる遊技場)など。また，日没後，公園，寺社やその境内，墓地には立入禁止です。

(2)部活動・練習試合等・自主登校について

・普段の登校と同様，制服，体操服，部でそろえたもので登校し，貴重品に関しては必ず，部の顧問，担任に預けること。

・自転車も許可されている生徒のみで，携帯電話は持ち込み禁止（許可者でも校内での使用は禁止）。他校への練習試合などでも同様です。

(3)旅行・登山について

旅行や登山などを行うときは，必ず保護者の同意を得て，事故が無いようにつとめましょう。

(4)補導を受けたとき

万一，警察官・補導員より補導を受けた場合は，身分証明書を提示し素直な態度をとること。

(5)アルバイトは禁止です。

(6)飲酒・喫煙・窃盗・万引・薬物乱用などの反社会的行動はしてはいけません。

５.インターネットなどについて

(1)最近はインターネットでの出会い系サイトなどの有害情報によるトラブルや犯罪にあう被害が急増しています。パソコンや携帯電話などでのそのようなサイトの利用を禁止します。また，保護者の方は必ずフィルタリングをかけて下さい。また，かけたフィルタリングをはずすことがないようにお願いします。(詳しくは携帯電話各社にお問い合わせ下さい。)

(2)インターネット上の掲示板・ブログ・プロフなどに他人に対して誹謗・中傷を決して書き込んではいけません。

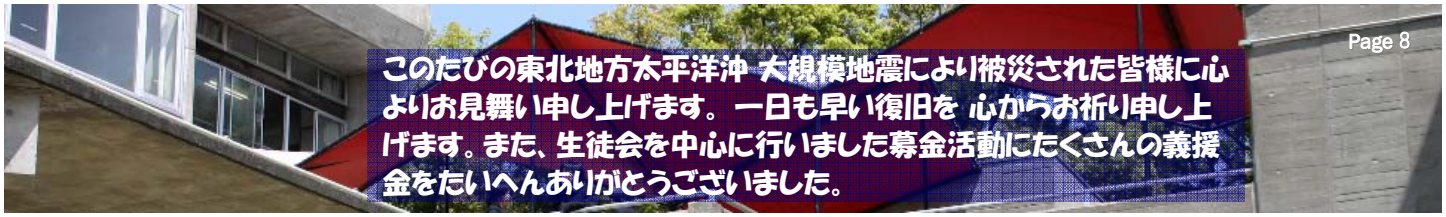
交通安全講話を行う

3月9日(水)7限に交通安全講話を開催しました。

講師は大分県大分中央警察署交通第一課交通安全教育係長の警部補 衛藤憲明様，大分中央警察署津留交番所長 小林靖正様，交通安全協会 河野愛様でした。

まずは小林所長よりご自身の体験談から事故の恐ろしさ，それに伴う家族の悲しみなど身に詰まる貴重なお話をいただきました。続いて高校生が自転車事故を起こして逃げてしまい，心の葛藤，友人の励ましで自首するという内容のビデオ放映，事故の恐ろしさが物語を通して生徒には届いたのではないでしょうか。最後に衛藤様から交通ルールについてのお話をいただきました。

この講話を聞いて生徒会長の南龍太君が今回の話をもとにルールを守り，事故を起こさないようしていきます。とお礼の挨拶をしました。



APU立命館コース修学旅行、元気に帰国

高１ＡＰＵ立命館コース（４の４）の生徒14名、現地で合流したTA(ティーチングアシスタント)の韓国人APU国際学生3名、引率教員2名、計19名は3月11日から４泊５日の日程で韓国江陵市(カンヌン市)へ研修旅行を行いました。仁川空港から高速バスをつかって約４時間で到着した東海岸の人口22万人のカンヌン市には、日本人はほとんどいません。心細い思いでフィールドリサーチに取り組みましたが、TAの指導やアドバイスで無事課題を終えることができました。最終日はソウル観光をし、韓国を満喫して帰国しました。

また、高２ＡＰＵ立命館コース(５の４)の生徒13名、引率教員2名、計15名も同じ3月11日から７泊８日の日程で研修を行いました。高２はシンガポールでフィールドリサーチをした後、マレーシアでホームステイをしながら、マレーシア工科大学の先生の指導で英語研修を行いました。特に３泊したホームステイはとても思い出深いものになったようです。

２団体は大分空港から同じ飛行機で仁川空港に到着し、そこでそれぞれの目的地に向かいました。出発した11日には東北地方の大地震が起こり、現地のＴＶニュースは連日トップで長時間日本の惨状を伝えておりました。大分は無事で一安心でしたが、生徒は、日本のことを心配しながらの研修でした。２団体とも大きなトラブルもなく全員元気に帰国しました。

さよならカミーユさん！突然の帰国勧告に涙…

昨年9月6日よりベルギーから交換留学生として高１ＡＰＵ立命館コースに在籍していたカミーユ・コルパン(Camille COLPIN)さんが韓国研修旅行を終えた3月16日に、ベルギー政府から留学の中止と直ちに特別機でベルギーに帰国するよう勧告が出されました。

カミーユさんは同じクラスの田中菜緒さんの家にホームスティしながらの留学を行っており、６月までの留学予定でした。

今回の震災や津波、また原子力発電所の事故、さらに宮崎県新燃岳の噴火など災害続きの日本から自国民を守るためのベルギー政府の対応でした。

突然のことにカミーユさんやクラスメートはショックを受け、涙の別れとなりました。「みんなと韓国へいけてよかったです。岩田ではとてもよい思い出ができました。でも全校のみなさんにお別れを言えなくて残念です。」と上手になった日本語で話してくれました。さよならカミーユさん。お元気で！またお会いしましょう。

学園だよりもカラーで掲載
HP＆ブログをご覧ください。
http://www.iwata.ed.jp/

岩田学園総務部広報課
大分市岩田町１－１－１
学校法人岩田学園
電話　097(558)3007
Fax　097(556)8937
Email　iwata@iwata.ed.jp

21世紀の有為な人材を育成する
岩田中学校・高等学校